

国際文化・観光学科

Department of INTERCULTURAL STUDIES and TOURISM

世界の人々と働くためのホスピタリティマインドとコミュニケーション力の養成をめざす国際文化・観光学科。

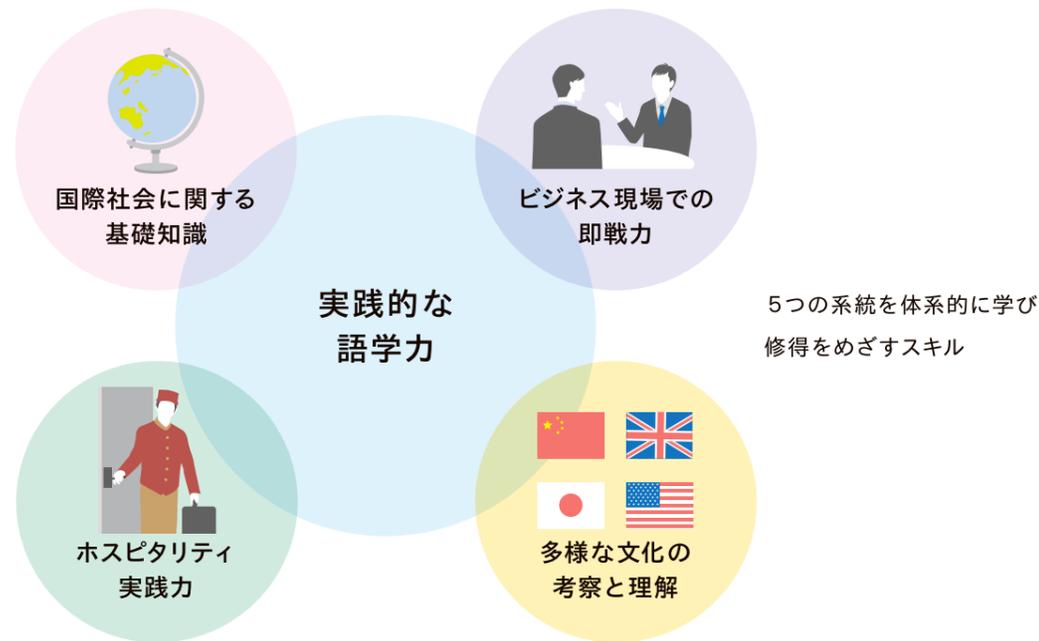
国際社会の基礎知識と異文化理解の要となる語学力の修得をめざす2系統の科目を必修とし、

さらに観光、文化、キャリアの3系統に分かれた選択肢から一人ひとりのめざす将来に合わせて

フレキシブルに学べる5つの系統の科目を設置しています。幅広い視点から国際文化の多様性を学び、

社会の抱える問題を正しく理解できる力と、高いコミュニケーション力を備え、ホスピタリティマインドをもって

主体的に行動できる人材を育成します。



学びの特色

- 国際社会や実社会で役立つ語学力（英語と中国語）を養成する。
- 文化や観光の基礎となる知識の修得と、日本を含む世界のさまざまな文化を理解し考察する力、またホスピタリティ産業の知識や実践力を養う。
- 幅広い知識と教養、社会人基礎力を養い、社会や企業の仕組みの学びから、キャリア選択の視野を養う。

身につく力

- 国際社会の中で求められる広い視野と実践的な語学力、高いコミュニケーション能力を会得し、ホスピタリティマインドをもとに行動できる人になる。
- 日本を含む世界のさまざまな文化に関する知識を理解、説明ができ、ホスピタリティ産業に関する知識と技能が身につく。
- 文化や観光に関する諸問題について情報を収集し、調査・分析を通して多様な視点から考察できるようになる。

1年

2年

3年

4年

国際文化学部共通 | 総合教養科目 | コラボレーション科目 | キャリア形成教育科目 |

実践的な語学力の修得	外国語科目 ●英語リーディングA ●英語リスニングA ●英語スピーキングA ●英語ライティングA ○TOEIC A ○TOEIC B ●中国語Ⅰ ★日本語A ★日本語B ★日本語会話A ○TOEIC e-learning	●英語リーディングB ●英語リスニングB ●英語スピーキングB ●英語ライティングB ○TOEIC C ○TOEIC D ●中国語Ⅱ ★日本語C ★日本語D ★日本語会話B ★日本語能力試験対策	●English Workshop A ●English Workshop B ○中国語Ⅲ ○TOEIC E ★日本語E	
	観光に関する諸問題について考察するホスピタリティの実践力 日本・世界の文化に関する知識理解 文化や観光に関するさまざまな事象を多様な視点から考察する	●スタディスキルズ ●パソコン演習 ●ビジネスマナーとコミュニケーション ●ホスピタリティの理論と実践 ●ホスピタリティ総論 ●文化・観光総論 ●国際文化・観光概論A(日本) ●国際文化・観光概論B(南北アメリカ) ●国際文化・観光概論C(アジア) ●国際文化・観光概論D(ヨーロッパ) ●国際文化・観光概論E(オセアニア太平洋) ●国際文化・観光概論F(アフリカ・中近東)	○ツアー企画と旅行実務 ○エアラインサービス ○ホテルサービス ○旅行業務取扱実務 ○CRS実務Ⅰ(基礎編) ○エアラインビジネス ○ホテルビジネス	○ブライダルサービス ○レジャー論 ○フードアンドビバレッジ ○旅行業ビジネス ○ブライダルビジネス ○地上交通 ○CRS実務Ⅱ(応用編) ○English for Tourism
	自己のキャリア像を明確にし、知識と技術を基にその実現に向けて主体的に行動する	○文化・語学体験プログラム(海外) ○文化・語学体験プログラム(国内) ★国内ホームステイプログラム	●国際文化・観光基礎研究セミナー ●プロジェクトセミナーⅠ ○インターンシップ	●国際文化・観光応用研究セミナー ●プロジェクトセミナーⅡ ○マーケティング総論 ○マネジメント総論
			●国際文化・観光基礎研究セミナー ●プロジェクトセミナーⅠ ○インターンシップ	●国際文化・観光応用研究セミナー ●プロジェクトセミナーⅡ ○Business English ○ビジネス検定

●必修科目 ○選択科目 ★留学生対象